

# 令和5年 神戸山王まつりの日程について

令和5年日程

4月29日(土) 試楽祭 4月30日(日) 本楽祭

神戸山王まつりは、岐阜県重要無形民俗文化財に指定されており、今後は、このお祭りを全国に向けての神戸町の顔として、町を挙げて盛り上げていきたいと考えております。

つきましては、より多くの方に参加していただくため、来年から日程を変更いたします。

各区町民の皆様には、是非、お祭りに参加していただき、町の大切な伝統文化を守りながら、楽しい行事としての絆を強めていきたいと思っております。

日吉神社 氏子会



## 神戸町 消防団 だより

新年明けましておめでとうございます。

神戸町の皆さまには、平素より消防団活動に多大なご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

また消防団員におかれましても、各区の代表として昼夜を問わず地域の安全・安心を守るために防災の最前線で活躍されている事に、心から敬意を表し感謝申し上げます。

近年の消防を取り巻く環境は大きく変化しており、地域防災の中核と言うべき消防団についても、火災のみならず複雑多様化する災害現場に対応するため、期待される役割は日に日に大きなものとなっています。

今年度より消防団では、訓練日数削減や報酬増等の大きな変革を行いました。特に、OB団員有志13名で編成され、災害時のみ出動する「特別機能班」は、団員の9割以上が町外を勤務地としている現状で、特に手薄となる平日昼間の時間帯を補うために大きな役割を果たすことと思っております。

今年は、訓練日数削減、団員数減少による防災力の低下を何とかして食い止める為、成果の出せる訓練計画をたてていきます。まずは、1月8日に行う消防出初式での、団員の雄姿をご覧いただければと思います。

神戸町消防団3信条「規律ある消防団」「信頼される消防団」「親しまれる消防団」の実現と、神戸町の安全・安心の為に、日々知識の習得と技術の向上に励んでまいります。

最後に、1日でも早く新型コロナウイルス感染症が終息し、新たな生活様式のもとで平穏な日常が戻ることを、皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げて新年のご挨拶とさせていただきます。



神戸町消防団 団長 矢野 隆一



▲非常招集訓練(一分団管内)